



月刊

オリーブ

2020
5

Vol.60

— 真の更生を目指して —

風に舞う花びらを追う子供達！



オリーブの家
理事長
青木康正

昨年の月刊オリーブ5月号の見出しは、「お花見に想いを寄せて」でありました。今年はお花見どころではありません。

ニューズ番組はどこを開いても「新型コロナウイルス」に関する事ばかりです。しかし、せめてお花見気分をと、オリーブの家では昨年観桜会を実施した土手の雑草を刈ってみました。そうしますと同じ桜でも何となく輝いて見えるから不思議です。近隣住民の方から「私達は年寄りばかりで土手の手入れもできません。いつもありがたうございます。皆さんで飲んでください」と、お茶のペットボトルケースの差し入れがありました。わざわざ持参くださり本当に嬉しかったです。

数人とオリーブの家の入り口付近でキャーキャーと風に舞う花びらを楽しげに追っているのです。その後も何度となく花びら集めを楽しんでいます。ふと開所当時を思い出しました。白い堀なのに「コーポ池田」全体が何故か、何時もくすんで見えました。ゴミ箱は選別できてないゴミで溢れカラスの仕業で見るも無残です。そんな「コーポ池田」でした。

く見えるよう心がけてきました。今はプラントナーには一年中花が咲いています。犬と散歩している地域の皆さんからは綺麗ですねと、声を掛けられます。

禁煙チャレンジの続報です。

1月11日(土) 水野雄二先生(熊本機能病院副院長)の「禁煙セミナー」受講後、オリーブの家ではファミリーそれぞれが禁煙目標を立て真剣に取り組みました。3月31日と厳しい時間設定ではありませんが、I・Sさんは禁煙外来を受診後4月9日主治医の水野先生から「卒煙認定書」を授与されました。私もその場に立ち会いました。オリーブの家では第1号の卒煙認定書です。すから喜びもひとしおです。その時のスナップはP4に載っています。ご覧下さい。



ファミリーの声

前略 青木理事長へ

お返事ありがとうございます。

私の想いを伝える事が出来嬉しく思っています。

現在、佐賀の更生保護施設に引受人が決まっているのですが、オリーブの家に変更が可能か、並行調査願を出しました。無事に変更できることを祈っています。

月刊オリーブありがとうございます。今月号は禁煙チャレンジですね。私もタバコ吸っていましたが、吸えなくなった今、タバコを吸いたいと思うことがなくなりました。「タバコ・お酒・ギャンブル」この3点セットは本当に良くないことだと分かります。二度と手は出しません。オリーブの家で働くにはそのぐらいの覚悟が必要かと思えます。

刑務所では、自分を見つめ直す時間が増えました。今までの生活で何が悪かったのかが分かってきたように思います。私はこれまでの生き方を180度変えていこうと思っております。これも青木さんのアドバイスや月刊オリーブでのファミリーの声、そしてなにより神様のおかげだと思っています。

今回、本も送っていただきありがとうございます。日本人に贈る聖書ものがたり①は読みおわたところなので、うれしかったです。今回とどいたのは③だったので、②も送っていただけるとうれしいです。

”「聖書は初めて」という人のための本“はあつという間に読みおわりました。とても勉強になりました。同じような本があれば、ぜひ読んでみたいですね。

クレイですが、その日のページは聖書と見比べながらしっかりと読んでいます。

カトリックとプロテスタントの違いのプリントを送っていただきありがとうございます。

少しずつですが分かってきました。オリーブの家は、3/3で丸6年だと思えます。オリーブの家のスタッフ、又、ファミリーのみなさんが、いつまでも健康で生活していけるように願っております。

S・Kより

前略 荒巻 徹様

お久しぶりです。お手紙ありがとうございます。まさか、徹君から手紙がとどくとはおもってもいなかったので、とてもうれしかったです。

私は月刊オリーブで徹君のメッセージに感動し、私もオリーブの家で働きたいと思うようになりました。

身元引き受け人も青木さんにお願いました。これも徹君がオリーブの家のスタッフとなった事、全てが神様の導きだと感じたからです。

徹君のお手紙の中に「感謝をする習慣」をつくってみませんか？と書かれてありました。

私も毎晩寝る前に今日一日を振り返り神様に今日も私を導いていただきありがとうございますと祈っています。

平日は夜に、休日は朝に、理事長が送ってくれる本やクレイでの聖書の学びをしています。

私も徹君のように正しい道を歩み、一日も早い社会復帰をめざし神様の導きのまま生活していきます。

今回は、徹君に感謝を伝えたくて手紙を書きました。最後になりましたが、オリーブの家で、いっしょに働ける日を楽しみにしています。元気でいて下さい。

令和二年三月七日 S・Kより

彼は熊本大地震が起きる1週間前にオリーブの家に入室しました。その後の避難生活も一緒に経験しています。2度3度と挫折を味わいましたが届いた便りにはしっかりとした思いが綴られています。出所が楽しみです。

青木理事長



支援者からの

寄稿



「ひとりの自治会長からみた
オリーブの家」

松尾 実

私は不動産業者として、オリーブの家を旅立つ方々へアパート斡旋をさせて頂いております。アパート斡旋を通して、多くの方々との出会いがあったことを感謝致します。

私は不動産業を営む傍ら、その地域で自治会長を務めております。

ひとりの自治会長としてオリーブの家を述べさせて下さい。

オリーブの家は、自治会の清掃活動などを通し、自治会活動に真摯に取り組まれております。

先日、校区の会議に、青木理事長と共に出席させて頂きましたが、池田校区の自治会との関係も良好だと思いました。

それは、青木ご夫妻をはじめ、オリーブの家に携わる皆様の努力の結果だと思えます。オリーブの家で働いているスタッフの皆様、オリーブの家にお手伝いで参加されている卒業生の皆様が、真剣に自治会と関わりを模索

し、自治会の役に立ちたいとの考えを持っていらっしやる事を、自治会の方々が感じ取られているからだと思います。次に、私が自治会長を務める楠校区の事を述べて下さい。団地の空室が目立ち、一軒家では高齢の単身者が増えてきました。

楠校区は高齢化が進み、自治会活動に参加できる方が少なくなってきました。

とにかく自治会活動に参加できる方を増やす必要があります。その解決策としては、団地の入居率を上げ人口を増やすぐらいです。私は常日頃から自治会活動の中で、多様性を受け入れ、寛容な心がある魅力ある楽しい町づくりに取り組み、多くの方に楠校区に住みたいと言わせる努力をしましょう。と訴えております。

オリーブ家を卒業される皆様へのご提案です。

卒業後、地域での生活が始まったら、是非とも自治会活動にご参加下さい。

自治会活動の基本は、「できるひとが」、「できることを」、「できるときにする」です。

その結果は「できたしこ」で大丈夫です。

*「できたしこ」は熊本弁です。意味は熊本出身の方に聞いて下さい！

皆さん、まずは自治会費を納めて下さい。自治会費は、校区によって違いはありますが、月額300円から500円です。自治会費の納め方は、区役所で教えてくれます。

皆さんが納めた自治会費は、自治会活動を

通して地域に還元されます。校区によって違いはありますが、例えば「公園清掃」「お年寄りの見守り」「小学生の登下校時の見守り」「茶話会」「お食事会」「敬老会祝賀会」「どんどや大会」「自主防災クラブ」「年末特別警戒」・・・。

自治会費を納めたら、自分が出来るそうなのから自治会活動に参加して下さい。

もしも皆さんが自治会活動に参加され、その地域の方々に感謝されたならば、その感謝は神に通じ、オリーブの家に関係する皆様に幸が押し寄せることになると思います。

最後になりましたが、私のような若輩者に寄稿の機会を与えて下さった、青木理事長に感謝致します。

ありがとうございます。

松尾 実 まつお・みる

48歳 男性 熊本市北區在住
北區楠で不動産会社を営む傍ら、地域の自治会と消防団に参加しています。
近々、訪問看護ステーションを開所予定です。地域と医療の架け橋を担える不動産会社を目指しています。
趣味は読書です。城山三郎さんの本を読むのがストレス解消です。



「卒煙認定書」を手にするI・Sさん。
右が主治医の水野雄二先生。

- 3 (火) 合志市更生保護女性会
(支援物資届けに訪問)
 - 6 (金) 定期監査
 - 7 (土) Eさん入室
 - 8 (日) 町内一斉清掃
 - 9 (月) Mさん入室
 - 19 (木) YさんGH入室支援会議
 - 23 (月) 広島出張(新規受け入れの方の面接)
Eさん退室
 - 25 (水) Iさん退室
 - 27 (金) 熊本県地域生活定着支援センターによる
「オリーブの家定期研修」
 - 29 (日) 歓迎宴会(事務所にて/スタッフのみ)
- *今月は、新型コロナウイルスの影響で
多くの予定が中止となりました。

2020年1月～3月会計報告

		1月	2月	3月
月次自立準備支援人数		7名/7室	4名/7室	4名/7室
グループホーム利用者数		6名/8室	6名/8室	6名/8室
累計ファミリー数		106名	106名	108名
先月より繰越		3,148,499	3,288,434	3,379,642
収入	公的援助	795,385	983,905	722,376
	献金	1,333,704	591,512	474,314
	グループホーム	1,502,342	1,646,575	1,708,958
	その他	128,557	57,021	327,342
収入合計		3,759,988	3,279,013	3,232,990
支出	家賃	635,760	635,760	567,760
	水道光熱費	219,967	244,520	230,125
	食費	323,886	264,643	427,336
	人件費	2,023,169	1,376,160	2,426,412
	活動費	43,670	264,974	83,547
	その他経費	323,601	351,748	495,153
	施設準備積立金	50,000	50,000	50,000
支出合計		3,620,053	3,187,805	4,280,333
収支合計		139,935	91,208	-1,047,343
施設準備積立金より取崩		0	0	0
翌月繰越現金預金		3,288,434	3,379,642	2,332,299

3/31時点：施設準備積立金残 2,700,000円

※ 収入その他費用は、聖書フォーラム沖縄キャンプ参加費及び飛行機代の返金分です。
人件費には、社会保険料2か月分と退職者への退職金が計上されています。

全国のオリーブの家をご支援くださる皆様へ
新型コロナウイルスの蔓延を受け、オリーブの活動もかなり影響を受けております。そのような中、今、誰もが自分ができることにベストを尽くしています。この世にあっては患難がありますが、信仰と希望によって、未来にフォーカスして参ります。引き続き皆様方のお祈りのサポートとご支援宜しくお願いします。感謝。
理事 永山太

銀行振込

肥後銀行(銀行コード:0182)
京町支店(支店コード:156)
口座番号:(普通)1574408
口座名義:NPO法人オリーブの家
トクヒ オリーブノイエ

郵便振替

銀行名:ゆうちょ銀行(金融機関コード:990)
口座番号:17180-5444801
口座名称(漢字):NPO法人オリーブの家
口座名称(カナ):トクヒ オリーブノイエ
(他銀行からお振込の場合は)
店名:七一八(読み:ナナイチハチ)
店番:718
口座番号:(普通)0544480

